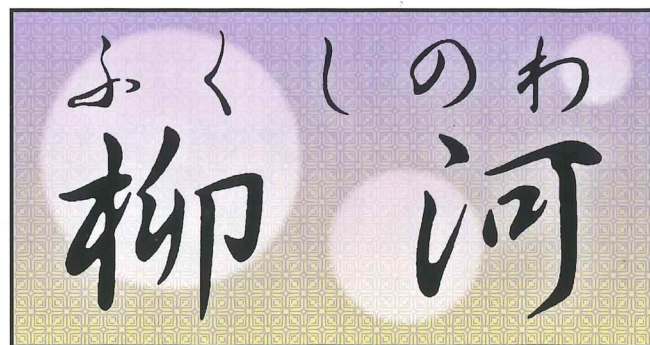


みんなの福祉のまちづくり憲章

わたくしたちは
住み慣れた地域の福祉を増進し
ふれあいと優しさを溢れる
福祉のまち「水戸」を目指します

- 1 みんなで安全安心な暮らしにしよう
- 1 みんなで子供たちを健やかに育てよう
- 1 みんなで互いを理解し尊重しよう
- 1 みんなで絆を大切に支え合おう
- 1 みんなで福祉のまち「水戸」にしよう



第49号

令和8年3月15日

発行所

水戸市社会福祉協議会
柳河支部
広報委員会

「社協やなかわ」1年の歩み

- R 7. 5. 11 定期総会
6. 6 ~ 7 社協会費・日赤活動資金受付
社協会費308,000円、日赤活動資金296,000円をご協力いただきありがとうございました。
8. 2 柳河地区教養講座
「加齢によるお口のお悩みについて」
9月中旬 ・敬老慶祝事業「福寿のつどい」対象者
記念品（お茶）配布（242名）
・柳河地区独自の敬老会における「88歳米寿の方」対象者記念品（お茶）配布（27名）
10. 1 ~ 31 共同募金活動377,985円
ご協力ありがとうございました。
10. 3 エンジョイヤなかわワールド
11. 9 柳河ふれあいまつり参加
（産直野菜販売・イベント共同募金活動）
集まった募金11,949円を茨城県共同募金会にお届けしました。ご協力ありがとうございました。
11. 30 敬老慶祝事業「福寿のつどい」& 75歳以上一人暮らしの方対象の「ふれあい食事会」の式典合同開催
12月下旬 年齢75歳以上ひとり暮らしの方への年末プレゼント贈呈（58名）
- R 8. 3. 15 広報誌49号発行



定期総会の風景

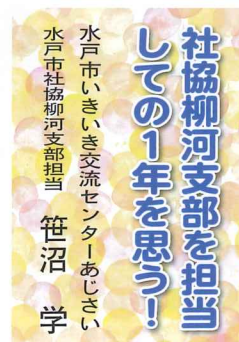


エンジョイヤなかわワールド
参加者全員の集合写真

昨年度の川角から引き継ぎ、今年度から柳河支部を担当させていただきます。地域の皆さまには、常日頃から水戸市社会福祉協議会の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度も残りわずかとなりましたが、私自身、小学生との昔遊びイベント「エンジョイヤなかわワールド」、地域住民同士の交流を深める「柳河ふれあいまつり」、支部主催の敬老慶祝事業「福寿のつどい」など各種行事に参加をとおして、柳河地区の優しさを感じられた1年となりました。

これからも、支部の皆さまと力を合わせ、地域ニーズに即した支援や地域資源の発掘と活用、そして、何よりも誰もが安心して暮らせる地域社会づくりに貢献できますよう、微力ではありますが、精一杯務めて参りますので、どうぞよろしくお願います。



福寿のつどい & ふれあい食事会



11/30 合同開催



「敬老会」から変わり4年目を迎える「福寿のつどい」は、75歳、80歳、85歳、90歳以上の方を対象に、開催されました。開催に先立ちまして9月に、対象者242名全員に記念品（お茶）をお配りしました。

今年度は昨年度同様75歳以上のひとり暮らし高齢者の方が対象のふれあい食事会（共同主催：柳河地区女性会 協賛：柳河市民センター）と合同での開催となり、合わせて35名の地域の方々にお越しいただきました。

アトラクションでは、管楽器での楽器演奏、さらにビンゴゲームで盛り上がりました。

昼食は、水戸市中央高齢者支援センターの支援を受け、柳河小学校から寄せられたビデオレターを鑑賞しながら、同支援センターお薦めの高齢者向けお弁当と、地元で採れた新米、さらに女性会手作りの具だくさんのけんちん汁が振る舞われました。そして些少ではありますが煎餅の詰め合わせのお土産もご用意させていただきました。

アンケートの結果、一番好評だったのが「楽器演奏」でした。次回もお願いしたいと思います。



ビンゴゲームで数字とにらめっこ



栗原好文さんのサクソフォン演奏風景



愛情込めて食事を作っている女性会の方



地元の新米、けんちん汁もおいしい

エンジョイやなかわワールド(昔遊び) 1～3年生対象

(女性会・高齢者クラブも参加) R7.10.3



けん玉



竹とんぼ



お手玉



おり紙



参加した柳河小学校児童の寄せ書き
(只今、柳河市民センターロビーに掲示中)

柳河小学校から代表して 2人の児童からの感想

三年 宇留野 佑基さん

ぼくは、エンジョイやなかわワールドでけん玉を楽しみました。

けん玉をやることは、はじめてではなかったけれど「むずかしいな。」と思っていました。でも、地いきの人に教えてもらっているうちに、だんだん上手になることができました。今度、もっとむずかしいわざを教えてくださいなと思いましたが。

三年 石川 和さん

今年のエンジョイやなかわワールドで、ぼくはおり紙を教してもらいました。

カエルを作ることになりました。ぼくはおり紙で紙ひこうきは作ったことがあったけれど、カエルは、はじめてでした。むずかかったけれど、やさしく教えてもらって上手に作れました。またいっしょにやりたいです。

柳河小学校に 赴任して

柳河小学校教頭 宇野 直樹

この春、私は柳河小学校に教頭として赴任した。着任してまず感じたのは、地域と学校がまるで家族のようにつながっている温かさだった。朝の通学路では、地域の方々が子供たちに、「おはよう」と声をかける光景を目にするたび、この学校が長い年月をかけて築いてきた信頼と絆の深さを実感する。

心を動かされたのは、地域との交流が本当に活発であることだ。「エンジョイやなかわワールド」では、社会福祉協議会の皆さま、そして地域の高齢者の方々が、一・二・三年生に昔遊びを教えてください、子供たちは目を輝かせながら竹とんぼやお手玉、けん玉、おり紙に挑戦している。世代を超えた暖かい触れ合いが、学校の中に自然と息づいているのを感じる。

地域とともに歩み、子供たちの成長を支えるこの学校の一員となり私も力を尽くしていきたい。これからもどんな出会いや成長の瞬間に立ち会えるのか、本当に楽しみである。

柳河地区教養講座

加齢による
お口のお悩み

R7.8.2

水戸市中央高齢者支援センターのご支援を受け、柳河地区教養講座を実施しました。講師として介護老人保健施設くるみ館の言語聴覚士岡野忍氏をお招きし高齢者のお口の悩みについて勉強させていただきました。

高齢者になると食べ物や飲み込む力が弱くなり、フレイル（だんだん口内が弱ってくる状態）になりそのまま放置していると物が食べられなくなり寝たきりになってしまうということでした。



受講風景

ふれあい祭り参加
産直野菜販売と
共同募金イベント活動

共同募金イベント活動



R7.11.9



雨の中長蛇の列・共同募金のほり旗
一番人気は柳河産「土ネギ」



赤い羽根イベント募金活動
11,949円募金が集まりました。
ご協力ありがとうございました。

歳末地域たすけあい事業「年末プレゼント」

75歳以上の一人暮らしの58名の方に、年末にかけて地区を担当する民生児童委員が訪問して、お菓子、ギフトカード、クッキーなどを「年末プレゼント」としてお配りしました。今後も安否確認をして困り事や悩み事の相談を受けが必要があれば各行政機関につないでいきます。



第56回水戸市社会福祉大会

顕彰受賞者

令和7年10月21日水戸市民会館で開催され、鶴殿俊一様・小林廣様両名が、多年にわたり社協関係役員として、会の運営及び地域福祉の推進に貢献した功績に対して表彰を受けました。誠におめでとうございます。

令和7年度
社協柳河支部役員紹介
(順不同・敬称略)

支部長 鶴殿 俊一
副支部長 小野寺良昭
兼書記 川又 敬子
兼会計 小林 廣
理事 高橋 昇

監会書 新堀美千代
事計記 石井 信孝
清水 勝夫
玉橋 邦裕
石川 英映
館 成人
蓮田恵美子
飛田 剛利
渡邊 洋
小貫 英雄
青木 一男

編集後記

昨年の世相を一字で表す漢字が「熊」に決まりました。「熊」が選ばれるのは初めてだそうです。各地で出沒による人的被害が相次いでいる報道を見て、今年人は人間が安心して生活できる環境に早く戻りたいものです。
(小林 記)